

部活動の活動方針  
千葉県立佐倉南高等学校  
校長名 篠木 賢正

**【学校教育目標】**

- 1 誠実で、たゆまぬ努力をする人間を育成する。
- 2 着実に学び、豊かな教養と広い視野をもつ人間を育成する。
- 3 健全な心身を持ち、持続可能な社会の発展に貢献しうる人間を育成する。
- 4 思いやりや優しさを大切にし、互いを尊重し共に生きる力を持つ人間を育成する。

**【重点目標】**

- 1 生徒指導の充実
- 2 生きる力を育成する学習指導・進路指導の追求
- 3 地域や関係機関との連携、及び教育環境の整備の推進
- 4 佐倉南高ならではの、特色ある教育活動の継承及び発展
  - ・情報コース、ユネスコスクール、部活動など、本校ならではの教育活動の充実を図る。

**【部活動の基本方針】**

**1 適切な指導**

- (1) 科学的なトレーニングや合法的な指導方法により、効率的・効果的な活動を追求する。
- (2) 競技等の特性により、試合期とオフシーズンのメリハリをつけた活動を図る。
- (3) 自主性・自律性を尊重した指導により、責任感・連帯感・達成感などの育成に努める。
- (4) 体罰・ハラスメント等を根絶する。

**2 適切な休養日等の設定、活動時間**

- (1) 長くとも、平日の練習時間は2時間程度まで、土曜日及び日曜日を含む学校の休業日は3時間程度までを基準とする。
- (2) 平日に1日、週末に1日以上少なくとも週当たり2日以上休養日を設けることを基準とする。
- (3) 競技の特性、生徒の競技力等を踏まえ、大会等で(1)(2)を超えて活動する場合にあっては、月間や年間で基準が達成できるよう、活動の頻度・時間の目安を定めることとする。なお、その場合は、生徒・保護者の十分な理解を得るものとする。
- (4) 週末に大会等に参加した場合は、他の日に休養日を振り替える。
- (5) 長期休養中は、生徒が十分な休養を取ることができるよう、まとまった休養期間を設ける。

**3 事故防止**

- (1) 日常的な安全確認や、施設・設備・用具の安全点検を徹底する。
- (2) 生徒の健康管理や熱中症等の防止を図るとともに、安全に部活動を行う意識を養成していく。
- (3) 校外での活動時や顧問不在時の事故防止の体制を整える。

**4 その他**

- (1) 部活動を効果的に運営するため、保護者の理解を図り、意思疎通に努めるものとする。
- (2) 地域貢献活動等を積極的に行い、生涯にわたって地域で活躍できる人材の育成に努める。